

さくら

2019 春号



特別養護老人ホーム さくらホーム

特別養護老人ホーム さくらホーム広野

特別養護老人ホーム さくらホーム山形

特別養護老人ホーム さくらホーム天童

社会福祉法人 さくら福祉会

特別養護老人ホーム さくらホーム



芋煮会

10月14日、家族会の皆様に参加頂き、芋煮会を開催しました。芋煮汁、五目おにぎり、ほうれん草と菊の和え物、いちじくの甘露煮と、季節の食材を使ったメニューとなつており、芋煮をおかわりされるご利用者様もいらっしゃいました。



クリスマス会

12月25日のクリスマス会では、ご利用者様と職員で歌を唄いゲームをして盛り上りました。サンタクロースに扮した職員よりプレゼントをお渡しすると、大変喜ばれています。昼食にはお寿司が振舞われ、普段と違った食事を召しあがり、また午後のおやつでは、華やかなクリスマスケーキが提供され、ご利用者様の笑顔が沢山見られました。



新年会

1月9日、お屠蘇をお酒ではなくジュースに変えて振る舞い、お正月の歌を唄って、新年をお祝いしました。また、今年も福が来るようとに福引大会を行い、景品を開けて大喜びされました。姿に職員も嬉しく感じました。



節分

2月3日、職員が鬼に扮し節分行事を行いました。ご利用者様は、落花生を投げたり鬼と写真撮影をしたり、行事を通じて季節を感じながら、楽しい時間を過ごして頂けたようです。無病息災の一年を願いたいと思います。



ひな祭り

3月13日、誕生会とひな祭りを合同で開催しました。「うれしいひな祭り」「ふるさと」「おぼろ月夜」等、季節の歌を唄い、3月生まれのご利用者様を一緒にお祝いしました。ひな人形の



ぼたもち作り

3月27日、地元、松嶺婦人会の5名の方々と一緒に、ぼたもち作りを行いました。ぼたもちの固さも丁度よく、おかわりされるご利用者様も多く見られました。ぼたもちを作りながら、ご先祖様の供養をされているご利用者様もいらっしゃいました。ボランティアの皆様と一緒に歌を唄ったり、談笑したり、楽しい時間を過ごすことができました。

不審者対応訓練

2月21日、さくらホームで初めての不審者対応訓練を実施しました。酒田警察署の2名の職員の方々から、訓練状況を見て頂き、指導や助言を頂きました。万が一に備え、防犯意識を高めていきたいと思います。

前での写真撮影はとびきりの笑顔で、記念の一枚になつたのではないかと思います。



理事長挨拶

社会福祉法人
さくら福祉会 理事長

佐藤 正視

日頃より、さくら福祉会をご利用頂きまして、誠に有難うございます。行政はじめ、地域ならびにお取引先様には、格別のお引き立てを賜り、心より厚く御礼申し上げます。

満開の桜も終わり、新しい元号、「令和」がスタートいたしました。新年度からは、働き方改革に伴い、大幅な人事異動を行いました。さくら福祉会の正規職員は、毎年「限定なし正規職員」と「限定正規職員」の選択ができます。「限定正規職員」とは、ご家族の都合などで、夜勤ができない、勤務地を変えたくない、勤務が難しい場合、準正規職員やパート職員に変更するか、離職するしかありませんでした。が、この制度により、ワーケラーフバランスを重視した体制を構築することができ、長く勤めることができます。今まで以上に、慢性的な人材不足が続いている中、事業を継続させる為にも、職員が永続的に働けるよう改善、改革して参ります。

現在、EPA（経済連携協定）により、フィリピンからジジさんとリゲイさんという2名の研

修生が、さくらホームで働きながら介護福祉士を目指して勉強しています。今年も6月に2名の方がフィリピンから来日し、6ヶ月勉強した後、12月からさくらホームで働く予定です。

4月1日から、改正入管法により、外国人受け入れの新しい制度がスタートしました。特定技能という在留資格です。14種、5年間で、34万5千人の入国が見込まれています。介護分野は特定技能1号に該当し、受け入れ数は6万人と言われています。介護での採用は、特定技能1号の他、技能実習制度、EPA、介護在留資格となります。しかししながら、外国人労働者の受け入れには、言葉や残された家族、経費、技術的な面など、様々な問題があります。さくら福祉会の永続的な運営のために、外国人の労働力が必要となります。まずは、職員との共生を考え、職員と一緒に成長できるよう、これまで以上に、地域の方々との連携を大にし、選ばれる施設を目指して参ります。今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さくら福祉会 CM放映中！

3月25日よりYBC山形放送様にて「さくら福祉会」のCMが放映中です。「人が人を笑顔にする」をテーマに作成したCMとなつております。機会がありましたら是非ともご覧ください。

「shonaiお仕事チャンネル」にも紹介されました。
2月23日に同じくYBC山形放送様にて「shonaiお仕事チャンネル」の放送があり、さくら福祉会が取り上げられました。こちらの番組では昨年の6月に酒田市山居町に移転オープンした「介護予防セントラーサクラ」で働く職員を中心収録が行われました。さくら福祉会の特徴や職場環境、仕事のやりがいなど詳しく述べられています。

「さくらではたらく。先輩たちへインタビュー」という特集記事を掲載しています。先輩職員2名に「なぜ、多くの法人の中でさくら福祉を選んだのか?」「TV放送と同じく「仕事のやりがいは?」など様々なインタビューが載っていますので、是非ともご覧ください。

さくらではたらく。

さくらではたらく。

shonaiお仕事チャンネル・テレビCM

Sakura Fukushikai
社会福祉法人さくら福祉会

さくらホーム 開拓
さくらホーム広野
さくらホーム天童
さくらホーム山形

特別養護老人ホーム

さくらホーム天童

バザー

11月には洋服の青山様にご協力いただきバザーを開催致しました。新しい試みのため少しの不安もありましたが、ご利用者様の沢山の笑顔が嬉しく、今後のイベントに対する活力となりました。当日はご家族様も参加され、ご利用者様と一緒に、楽しいひと時を過ごしていました。



クリスマスコンサートとおやつバイキング
12月にはミルフィーユ様のバイオリン演奏が披露されました。美しい音色に感動を覚え、そ

厨房の職員がご利用者様の目の前で、お寿司を握る「握り寿司イベント」を開催致しました。普段あまり食事が進まないご利用者様も、「マグロおかわり！」と大きな声でおかわりを希望し、お寿司屋さんの気分を味わっていたらしくことができました。

握り寿司

厨房の職員がご利用者様の目の前で、お寿司を握る「握り寿司イベント」を開催致しました。

年末には餅つき大会を開催いたしました。白を囲んで職員と一緒に餅をつく様子は微笑ましく、お一人で元気に餅をつく嬉しい方もいらっしゃいました。ついた餅はあんこで味わい、無事にお正月を迎えることができました。

餅つき

の後はバイオリンにあわせて「ジングルベル」を歌いました。おやつバイキングではブッシュ・ド・ノエルなど数種類のケーキやフルーツを美味しく召し上がっていました。

さくらホーム天童では、定期的にご利用者様のお誕生日会を開催しております。当日はささやかなプレゼントと、ご利用者様からクリエストをいただいたお菓子をご用意致しました。歌に合わせてお誕生日を祝福し、撮影した写真はお部屋に飾らせて頂いており、楽しい時間を過ごすことができました。

お誕生日会

2月3日、節分の日には職員が赤鬼と青鬼に扮し豆まきを行いました。「鬼は外、福は内」の掛け声と共に豆をまき、無事鬼を退治することができました。今年も楽しく福を呼ぶことができたのではないかと思います。

節分

さくらホーム天童では、定期的にご利用者様のお誕生日会を開催しております。当日はささやかなプレゼントと、ご利用者様からクリエストをいただいたお菓子をご用意致しました。歌に合わせてお誕生日を祝福し、撮影した写真はお部屋に飾らせて頂いており、楽しい時間を過ごすことができました。

今年度も一層ご利用者様の笑顔が見られるよう職員一同努めてまいります。また、イベントにご協力いただいたボランティアの皆様に厚く御礼申上げます。



特別養護老人ホーム

さくらホーム山形

さくらホーム山形では3・4階が特養部門となつており80名の方が入居されています。ご利用者様に安心して笑顔で過ごしていただけるようなユニットケアを目標に職員一同、日々努めています。

トイレやお風呂などの生活動作に対してもご利用者様一人一人に合わせご本人様・ご家族様の希望に沿うよう身体状況などを観察し適した方法を考え実践し最適なケアを行っています。

また、生活動作の支援だけではなく季節ごとの行事の開催の他にもそれぞれのユニットにてイベントを企画し普段と違った食事やおやつ・レクリエーションを提供していき、活力のある生活を提供してたくさんのご利用者様が笑顔になつていただけたら嬉しいです。

より高い介護技術・コミュニケーション力を身に付け一人でも多くのご利用者様に充実した生活を送つていただけますようさくらホーム山形は日々精進してまいります。



短期入所生活介護事業所

さくらホーム山形

2Fショートステイでは、いつも和やかな雰囲気が流れ、その人らしさを大切にしながらご利用者が日々の生活を安心して穏やかに過ごせるように、日々努めています。

今年度は、より一層、春夏秋冬で様々な行事を取り入れた活動や外出する機会など余暇活動を増やしていくたいと思います。

ショートステイの短い期間でもより満足していただけるよう取り組みを今まで以上に行つていくことが今年度の目標です。

そして、介護員・機能訓練指導員とともに、ご利用者がやつてきたことや得意だったことを引き出し、ご利用者様に自信を持つて過ごしていただき、「またここのショートステイを利用したい!」と思つていただけるように、職員一同取り組んで参ります。

これからもさくらホーム山形・ショートステイのご利用を職員一同心よりお待ちしております。



介護予防センター

さくら山形

介護予防センターさくら山形では、パワーリハビリや介護員が手本となり行うさくら運動などご利用者の身体状況に合わせた運動を提供しております。また、季節に合わせたレクリエーションも企画しております。

昨年度は初めての試みとして、食べたい物行きたい場所をご利用者様から募り、ご希望に沿つて外出・外食レクリエーションを行いました。外出では、ラベンダー畑やあじさい鑑賞などを通し季節の移り変わりを感じて頂きました。

食では、寿司やステーキなど、普段お一人では行かない所に行くことが出来て良かつたと、沢山の笑顔を見ることが出来ました。ご利用者様と楽しい時間を共有出来ることは、職員にとってサービスや関わりにおける自信にも繋がりました。

介護予防センターさくら山形のご利用を楽しみにして頂ける様に、これからも職員の質の向上とケアの充実に努めていきたいと思います。



スタッフからの情報発信

さくらホーム山形
介護主任

澤村 正樹



皆様こんにちは。今年度4月より介護主任を務めさせて頂くことになりました澤村正樹です。さくらホーム山形が開設された年に入職し、早いもので8年目となりました。開設当時は、すべてが一からのスタートで自分の役割を果たせるのだろうかと不安ばかりの日々だったことをおぼえています。この8年間を振り返り、今日までたくさんの方々に助けられながら、日々経験を積み施設と共に成長してきました。今では、「利用者様からも名前を憶えて頂き、信頼関係が築けていることを日々実感しているところです。さくら福祉会の理念にも掲げておりますが、「利用者様が笑顔で過ごされる事を一番に考え、これからもさくらホーム山形が更なる成長を遂げられるよう精進していく」と思っています。

また、例年の施設行事を通じてご家族様にもたくさんのご協力を頂いており、職員一同深く感謝しております。今年度も夏祭りや敬老会といった行事を通して、より一層の繋がりを大切にしながら楽しめるような企画を考えていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。私自身まだまだ力不足



さくらレシピ おかひじきのナムル

◆作り方◆

① 切干大根を水で戻しておく。

② 人参は千切りにして、塩(分量外)をまぶして15分程度おき、出でた水気を切る。

③ おかひじきは根本の硬い部分を切り除き、熱湯で一分程、戻した切干大根もサッと

(30秒程)茹で、水気を切る。

④ ボールに白炒りごま以外の調味料を合わせる。

⑤ ②と③を④に入れて和える。

⑥ 器に盛り付け、好みで白炒りごまを振りかけたら完成!

葉の様子が海藻のヒジキに似ている事から、丘に生えるヒジキという意味で名付けられた「おかひじき」は、山形県が発祥の地とされおり、4月中頃～5月にかけて旬を迎えます。

シャキシャキとした歯ごたえが特徴的なおかひじきには、カルシウムをはじめ、マグネシウム、リン、鉄分など骨の形成に不可欠な栄養素が多く含まれています。

その他、高血圧の予防やむくみの解消に効果的なカリウム、老化防止やアンチエイジング、がん予防に効果的な β -カロテンの含有量は野菜の中でもトップクラスを誇ります。

栄養満点なおかひじきは、成長期の子どもから貧血がちの女性、骨密度が低下している高齢者の方まで、まさに老若男女の方におススメしたい山形県の伝統野菜です。

今回のさくらレシピでは、カルシウムや食物纖維の豊富な切干大根を加えており、さらに栄養価がUPしています。彩りとして人参をプラスしていますが、お好みでカニかまなどに代えても美味しく仕上がると思います。是非、ご賞味下さい♪



材料(4人分) 1人分45kcal	
おかひじき	70g
切干大根	15g
人参	60g
しょうゆ	大さじ1.5
酢	大さじ1.5
砂糖	小さじ1
ごま油	小さじ1/2
白炒りごま	少々

特別養護老人ホーム

さくらホーム広野



おかげさまで、さくらホーム広野は8月で開設16年目となります。その間、たくさんのご利用者様、ご家族様、関係者の皆様から支えられていましたからこそ、今のさくらホーム広野があるのだと思います。開設から年月が経過している為、ここ1~2年で最新の設備等を導入し、ご利用者様が安全・快適に介護を受けることが出来る環境を整えております。

歩行が困難なご利用者様が利用される浴槽も新しくなり、見た目もきれいな浴槽でゆっくりくつろいで頂けるようになりました。

また、オゾンとマイナスイオンを発生させる機器を各居室の天井に設置し、気持ちの良い空間の中で過ごしてもらえる環境となりました。

施設としては、眠りスキャンという介護ロボットを導入したことでの利用者様が横になっている間の体調変化を確認できるようになり、緊急時迅速に対応できるようになります。

さくらホーム広野では年間を通して、たくさんの行事やレクリエーションを行っています。

伝統行事等では、特別な日を感じてもらえるように特別食も提供し、ご利用者様に行事を通して季節感を感じてもらい、楽しんで過ごして頂けるように心掛けています。

今後も、ご利用者様が安心な生活を送れるよう職員一丸となってサポートして参りますので、ご支援のほど、よろしくお願ひします。



当事業所ではご利用者様一人ひとりが有意義な時間を過ごしていただけるよう、運動・交流・入浴を軸に多様なサービスを提供しております。なかでもレクリエーションにおいては、その内容が本人の活動意欲や交流機会に関わってくるため、担当者は参加されるご利用者様の表情を想像しながら、日々試行錯誤のもと企画しています。以下、下半期に実施した活動の一例を紹介させて頂きます。

11月／「気温が下がり、あまり体を動かしたくなくなる季節だからこそ……」との発想から、敢えてこの時期の運動会を企画。選手宣誓に始まり玉入れや貯蓄競争、紅白対抗での物送り競争といった種目を通して、応援する側・される側ともに熱気溢れ

る時間ToSendることができました。3月／お世話になっている業者様のご厚意もあって、開所以来初めて、打ち立てる本格的なそば打ち実演会を行なってきました。「普段食べるそば粉を練るところから見るのは初めてだ。」と、皆様作業台を囲んで興味津々のご様子。「練る」「伸ばす」「切る」、各工程が手際よく進み、あつという間に打ち立てのお蕎麦が完成です。盛り

程が手際よく進み、あつという間に打ち立てのお蕎麦が完成です。盛り蕎麦をして、ご利用者様・職員共々美味しく頂きました。

これからもボランティアや地域の方々、関係業者様のお力添えを頂戴しながら、皆様のお役に立てるよう、職員一同頑張って参ります。変わらぬご支援のほど、よろしくお願ひ致します。

介護予防センター さくら広野



ありがとうございました

平成30年11月・平成31年4月

★金品・物品寄贈(順不同)

- ・中村 徹 様
・酒田ロータリークラブ 様
・押切 幸子 様
・アークベルグループ
・チャリティ事業推進委員会 様
・寺岡 久之 様
・山形日産自動車販売(株) 様
・若松 俊也 様
・日下部 忠明 様
・さくらホーム家族会 様
・高橋 ゆう子 様
・仲田 博 様
・さくらホーム広野家族会 様
・国際ロータリークラブ
ガバナー 上林直樹 様
・天理教 様
・幸扇会 様
・松嶺婦人会 様
・わらびの会 様
・TKファミリー 様
・さくらメイト 様
・スポーツ民謡 様
・川南カラオケ愛好会 様
・(株)キヤドウイング 金内 様
・小田 幸市郎 様
・金光教天童町教会 様
・ミルフィーユ 様
・高橋 翼 様

4年生
様

★体験学習(順不同)

ボランティア募集

さくら福祉会では、左記の内容のようなボランティアさんを募集しています。

歌・おどり・園芸・レクリエーション・書道・手芸・傾聴など

お問い合わせは下記の各施設までお願いします。



あとがき

広報さくら春号をご覧頂きありがとうございます。

広報作成にあたり写真を見返していると、ご利用者様の楽しそうな笑顔や、真剣に取り組む表情に、それぞれの行事を思い出しながら嬉しく思いました。今年度もご利用者様に喜んで頂ける行事を開催できるよう取り組んで参ります。

さて、平成から令和へ元号が変わりました。平成7年の法人開設より、ご家族様はじめ、多くの方々よりご支援・ご協力を頂きながら、新しい時代を迎えることができました。心より感謝申し上げます。ご利用者様に笑顔で元気に過ごして頂けるよう、またご利用者様にとって心地よい安心できる場所となるよう職員一同より一層励んで参ります。

さくら福祉会 ホームページ公開中



右記QRコードからもアクセスできますので、携帯電話等でも是非ご覧ください。



さくら福祉会は現在、41カ所の事業所を開設しております。今回の広報誌では特別養護老人ホーム4カ所を中心にお紹介しましたが、その他の施設に関してはホームページ上で情報を公開しています。施設独自の広報誌や利用料金・空き情報等を掲載していますので、お気軽にアクセスして頂き、さくら福祉会にはどんな施設があるのか、施設での様々な活動状況を知つて頂ければ幸いです。施設情報だけでなく求人情報・入札情報なども公開しておりますので、どちらも併せてご覧頂ければと思います。

また、各施設の利用申込書のダウンロード・資料請求やメールでのお問い合わせもできるようになっております。介護や施設について些細なことでも聞きたいことやご不明な点がありましら、是非メールや電話等でご相談ください。



特別養護老人ホーム さくらホーム

〒999-6851

山形県酒田市中牧田字丸福171

TEL.0234-62-2941



特別養護老人ホーム さくらホーム広野

〒998-0125

山形県酒田市広野字末広102-1

TEL.0234-91-1233



特別養護老人ホーム さくらホーム山形

〒990-0885

山形県山形市岬北3-14-24

TEL.023-674-7303



特別養護老人ホーム さくらホーム天童

〒994-0083

山形県天童市芳賀タウン南4-8-3

TEL.023-651-8733